

みやざき市議会 だより

年4回発行

発行/宮崎市議会 編集/広報広聴委員会

12月 3月
9月 6月

定例会は年4回
今回は令和5年6月に開催しました



宮崎市議会 新体制でスタート!

目次

- ・令和5年度 新体制の紹介 2
- ・市政のここが聞きたい! 一般質問 4
- ・常任委員会の審査報告 10
- ・提出議案の議決結果一覧 11
- ・市議会からのお知らせ/編集後記 12



開かれた市議会へ!

QRコードをスマートフォンで読み取って活用してください。



宮崎市議会
ホームページ



宮崎市議会
議会中継
ホームページ



宮崎市議会
Facebook
ページ



令和5年度新体制の紹介

宮崎市議会は5月臨時会にて、正副議長の選挙、議会選出監査委員や各委員会委員の選任をいたしました。今年度はこの体制で臨みます。

議長

あいさつ



第55代議長 前本尚登

このたび5月16日に開催された第2回臨時会におきまして、第55代議長に就任いたしました。市議会に課せられた重責を果たすべく、前向きに努力していく思いでございます。さて、近年、社会情勢は大きく変化し、市民ニーズは多様化しておりますことから、議会の役割として市民の皆様を市政に届けることは、ますます重要になるものと考えております。今後、様々な課題に対し、執行機関等との議論を十分に重ね、市の施策が皆様にとって有益なものとなるよう、議会運営に努めてまいります。また、時代の変化に対応する柔軟性が必要とされる中、本市議会ではDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進しており、例年開催しております議会報告会をはじめ、あらゆる議会活動において、デジタル技術を活用し、より多くの市民の皆様の声に耳を傾けられる体制を構築したいと考えております。今後さらに、市民の皆様に関心を持っていただき、身近で信頼される開かれた議会となるよう、我々議員40人の英知を結集し、一丸となって努力してまいりますので、市民の皆様により一層のご理解を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

副議長

あいさつ



第72代副議長 松田浩一

このたび5月16日に開催された第2回臨時会におきまして、第72代副議長に就任いたしました。これまでの議員活動で培ったノウハウや知識を活かし、全力で前本議長を支えてまいります。さて、新型コロナウイルス感染症により、私たちの生活は一変し、あらゆる場面で大きな負担を強いられました。5類感染症への移行に伴い、かつての日常を徐々に取り戻しつつあります。市民の皆様におかれましては、引き続き感染予防に努めていただいた上で、ウィズコロナの視点で前進していただければと思います。我々市議会の役割は、行政側が提案する政策等を慎重に審査し、十分に協議を重ねた上で、正しい方向を導き出すことであると考えています。行政と議会は車の両輪であると例えられますが、今後も行政としっかりと連携した上で、市民の皆様の声を市政に反映し、安全・安心で魅力あふれる宮崎市を目指し全力で取り組んでまいります。市議会に対し、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

宮崎市議会

- 議長 前本 尚登 (前新会)
- 副議長 松田 浩一 (立憲・社民の会)
- 議会選出監査委員 上田 武広 (公明党)
- // 函師 勝幸 (新政みやざき)

常任委員会

常任委員会は主に、定例会で上程された議案のうち、それぞれの所管に応じて付託されたものを審議します。審議の経過と結果については、本会議において委員長が報告します。そのほか、閉会中に所管事項の調査も随時行っています。

建設企業委員会

- 委員長 太場 祥子 (公明党)
- 副委員長 森 太 (市政同志会)
- 委員 上野 悦男 (公明党)
- // 片平 達也 (令政会)
- // 鈴木 一成 (前新会)
- // 徳重 淳一 (立憲・社民の会)
- // 中村 博志 (令政会)
- // 日高 貞次 (同志会)
- // 前田 廣之 (前新会)
- // 松山 泰之 (市政同志会)

総務財政委員会

- 委員長 松山 清子 (同志会)
- 副委員長 嶋田喜代子 (令政会)
- 委員 伊地知義友 (みやざき創成会)
- // 上田 武広 (公明党)
- // 押川 幸浩 (市政同志会)
- // 金丸 勇太 (前新会)
- // 黒木コウイチロウ (市政同志会)
- // 函師 勝幸 (新政みやざき)
- // 松田 浩一 (立憲・社民の会)
- // 持原 将之 (前新会)

市民経済委員会

- 委員長 島田 健一 (公明党)
- 副委員長 今田 裕信 (同志会)
- 委員 河野 克武 (前新会)
- // 黒田 奈々 (立憲・社民の会)
- // 時任 砂織 (令政会)
- // 長友 紅緒 (公明党)
- // 中村 鉄兵 (令政会)
- // 西岡 昇司 (市政同志会)
- // 日高 昭彦 (新政みやざき)

文教民生委員会

- 委員長 中川 義行 (立憲・社民の会)
- 副委員長 伊知地孝美 (市政同志会)
- 委員 伊豆 康久 (日本共産党)
- // 上野 信吾 (令政会)
- // 黒木 通哲 (市民の会)
- // 高山 秀明 (前新会)
- // 富永 千香 (前新会)
- // 外山ちぐさ (日本維新の会)
- // 西本 誠 (スーパークレイジー君)
- // 吉田 正樹 (公明党)

議会運営委員会

- 委員長 黒木コウイチロウ (市政同志会)
- 副委員長 時任 砂織 (令政会)
- 委員 今田 裕信 (同志会)
- // 太場 祥子 (公明党)
- // 徳重 淳一 (立憲・社民の会)
- // 富永 千香 (前新会)
- // 日高 昭彦 (新政みやざき)

広報広聴委員会

- 委員長 松田 浩一 (立憲・社民の会)
- 副委員長 吉田 正樹 (公明党)
- 委員 伊豆 康久 (日本共産党)
- // 金丸 勇太 (前新会)
- // 黒田 奈々 (立憲・社民の会)
- // 函師 勝幸 (新政みやざき)
- // 外山ちぐさ (日本維新の会)
- // 中村 博志 (令政会)
- // 西岡 昇司 (市政同志会)
- // 西本 誠 (スーパークレイジー君)
- // 松山 清子 (同志会)

豆知識 常任委員会と特別委員会の違い

常任委員会は常時設置されています。特別委員会は市が直面する課題に対して適時設置される委員会です。

特別委員会

新庁舎・新消防庁舎あり方検討特別委員会

新庁舎・新消防庁舎のあり方について調査研究します。

- 委員長 徳重 淳一 (立憲・社民の会)
- 副委員長 高山 秀明 (前新会)
- 委員 伊豆 康久 (日本共産党)
- // 黒木コウイチロウ (市政同志会)
- // 島田 健一 (公明党)
- // 中村 博志 (令政会)
- // 前田 廣之 (前新会)
- // 松山 清子 (同志会)
- // 森 太 (市政同志会)

まちなか活性化特別委員会

ニシチ及び観光の活性化に関して調査研究します。

- 委員長 松山 泰之 (市政同志会)
- 副委員長 上野 信吾 (令政会)
- 委員 伊地知義友 (みやざき創成会)
- // 上野 悦男 (公明党)
- // 金丸 勇太 (前新会)
- // 鈴木 一成 (前新会)
- // 中村 鉄兵 (令政会)
- // 西本 誠 (スーパークレイジー君)
- // 日高 昭彦 (新政みやざき)

地域まちづくり検討特別委員会

地域自治区・自治会のあり方について調査研究します。

- 委員長 黒木 通哲 (市民の会)
- 副委員長 片平 達也 (令政会)
- 委員 押川 幸浩 (市政同志会)
- // 河野 克武 (前新会)
- // 黒田 奈々 (立憲・社民の会)
- // 時任 砂織 (令政会)
- // 外山ちぐさ (日本維新の会)
- // 長友 紅緒 (公明党)
- // 日高 貞次 (同志会)

子どもの権利に関する特別委員会

子どもの権利条例の制定について調査研究します。

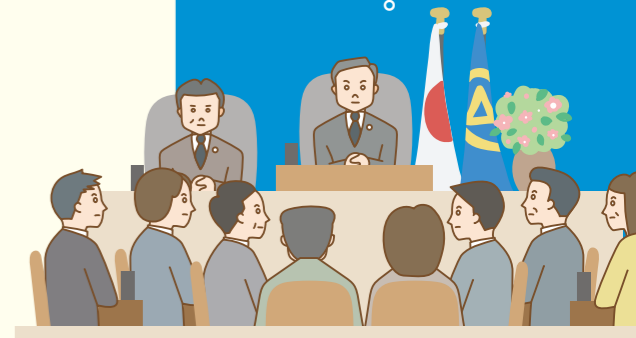
- 委員長 吉田 正樹 (公明党)
- 副委員長 富永 千香 (前新会)
- 委員 伊知地孝美 (市政同志会)
- // 今田 裕信 (同志会)
- // 太場 祥子 (公明党)
- // 嶋田喜代子 (令政会)
- // 中川 義行 (立憲・社民の会)
- // 西岡 昇司 (市政同志会)
- // 持原 将之 (前新会)



議会選出監査委員 函師 勝幸



議会選出監査委員 上田 武広



一般質問



登壇順(質問順)に掲載しています。内容は要約であり、公式記録ではありません。
一般質問の映像を公開していますので、
詳しい内容は右のQRコードをスマートフォンで読み取ってご確認ください。

宮崎市議会
議会中継
Webサイト



一般質問は、
市政全般の問題について
市の方針を問うものです。



市政の
ここが聞きたい!

一般質問



令和5年第3回(6月)定例会では、
6月26日～29日までの4日間にわたり、
20人の議員が質問に立ちました。
そのなかから主なものを、
登壇順にご紹介します。

令和5年 第3回(6月)宮崎市議会定例会 一般質問一覧

表内左より、登壇順・質問者(一般質問時の会派)・質問内容を掲載しています。

6月26日(月)		6月27日(火)		
1	上野 悦男 (公明党)	児童相談所の開設、書かない窓口、憶地域の防災、吉村通線、HPVワクチンについて	6 伊地知 義友 (みやざき創成会)	選ばれる宮崎市、農業政策、公民連携、地震・風水害対策、環境政策、地域の活性化、子どもの命を守る事業について
2	高山 秀明 (前新会)	学校給食、消防局・北消防署新庁舎整備基本計画、高岡温泉やすらぎの郷の今後の方向性について	7 金丸 勇太 (前新会)	人口減少対策、宮崎市の財政問題、創業支援施策、DXの推進、宮崎市一般廃棄物処理実施計画について
3	押川 幸浩 (市政同志会)	市役所の組織改革、ふるさと納税、中央卸売市場の諸問題、通学道路、倉岡幼稚園の跡地利用について	8 伊豆 康久 (日本共産党)	市長の政治姿勢、開発行為と完了検査、市営墓地の管理料、市民相談に対する行政の対応のあり方、市政の諸課題について
4	片平 達也 (令政会)	防災・減災、蓮ヶ池駅の自転車駐車場整備、腎臓移植に伴うワクチン再接種助成について	9 外山 ちぐさ (日本維新の会)	政府の「異次元の少子化対策」、保育士・幼稚園教諭の負担軽減、教育資金融資対策事業、子宮頸がんワクチン・検診等について
5	松山 清子 (同志会)	小中学校トイレの改修、敬老祝金、田野育英奨学金、田野運動公園の整備、有害鳥獣による被害防止、ふるさと納税について	10 徳重 淳一 (立憲・社民の会)	市民の所得向上、入札不調、生目台小中学校の統廃合、家庭ごみについて
6月28日(水)		6月29日(木)		
11	黒田 奈々 (立憲・社民の会)	包括的教育、高岡地域の放課後児童の居場所、高岡片前地区の大淀川護岸擁壁崩落箇所、市道去川和石線における災害復旧について	16 上野 信吾 (令政会)	コミュニティ交通、介護予防事業、財政、児童クラブについて
12	西岡 昇司 (市政同志会)	第3次宮崎市食育・地産地消推進計画、SFTS感染状況等、宮崎市鳥獣被害防止計画、通園バスの安全装置設置等について	17 上田 武広 (公明党)	高校生までの医療費軽減、不登校支援、防災、カーボンニュートラル、熱中症対策、コロナウイルス感染症対策、水道管等について
13	持原 将之 (前新会)	清山市長の掲げる「未来への投資」、小中学校の課題(GIGAスクール、「魅力ある学校づくり」、特別支援学級等)について	18 河野 克武 (前新会)	防災体制のあり方、夜間の騒音対策、児童クラブ、市職員の人材育成について
14	長友 紅緒 (公明党)	宮崎市制100周年、スタートアップ支援、インバウンド戦略、不登校児童生徒への支援、地域の課題について	19 西本 誠 (スーパークレイジー君)	生活保護、夜間中学、児童相談所設置について
15	森 太 (市政同志会)	観光、農業、スポーツ、道路、教育について	20 中村 博志 (令政会)	石崎の杜飲鯨館の屋外プールの利活用、防災行政無線と防災ラジオ、選挙投票率の向上と移動投票所設置について



1 公明党
上野悦男



男性へのHPVワクチン接種

問 日本では、子宮頸がん予防ワクチンと呼ぶが、世界的にはHPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチンと呼び、男性への接種も当たり前となっている国が多い。HPV感染は性交渉によって男女間で感染を繰り返すため、男女にワクチン接種することで感染の広がりを抑えることができる。市長は男性接種の必要性をどう考えるのか。

答 HPVは、子宮頸がんだけではなく、中咽頭がんや肛門がんの原因にもなることが分かっています。男性も、HPVワクチンの接種を受けることで、受けた本人やパートナーを含め、感染予防につながるものと期待しています。

高洲町周辺の浸水対策

問 高洲町周辺の道路は、大雨になると広範囲で道路が冠水し、浸水被害は家屋にまで及んでいる。高洲町周辺の浸水対策の進捗状況と対策はどうなっているのか。

答 昨年度より、浸水原因の解析や対策の検討を進めています。今後は、経済性や施工性、効果を検証し、最適な対策を選定した上で、浸水対策事業を行っている他の地域の進捗状況や、本市の財政状況を考慮し、事業化の可能性について検討していきます。



2 前新会
高山秀明



学校給食

問 進学時に多くの支出が必要になる小学校6年生・中学校3年生の2学年に絞って、給食費の無償化に取り組めないか。

答 本市の主な給食施設は建築から25年以上が経過しており、設備の修繕等が頻発している状況です。安全安心な給食を継続して提供するためには、施設の老朽化に伴う修繕や設備の維持管理等に多額の費用が必要であり、その確保を優先したいと考えています。

消防局・北消防署新庁舎整備基本計画

問 「地域防災教育の普及・啓発に資する庁舎」とあるが、施設見学などで新消防庁舎を利用できるのか。

答 小学生をはじめ住民の皆様は消防車両や指令センターなどの施設を見学していただくとともに、隣接する宮崎地方気象台と連携し、自然災害に対する防災意識も高めながら、地域防災教育の推進に取り組んでいきます。

高岡温泉やすらぎの郷の今後の方向性

問 今後の事業者選定等のスケジュールはどうなっているのか。

答 年内に民間事業者の公募を行い、来年早々には事業者を選定したいと考えています。



3 市政同志会
押川幸浩



市役所の組織改革

問 コンプライアンスを重視した組織改革と職員の教育・研修について伺いたい。

答 自己研鑽・職場研修・職場外研修の3つの取り組みを積極的に推進していきます。

ふるさと納税

問 県内初のふるさと納税自動販売機の今後の具体的な取り組みは。

答 体験型派禮品の充実、魅力ある派禮品の達成を努めます。

中央卸売市場の諸問題

問 野生の鳥の糞害による、防鳥ネットの設置と対策について伺いたい。

答 忌避剤の効果を検証した後、防鳥ネットの設置について検討します。

和式トイレの洋式化

問 順次洋式化に取り組んでいきます。移動式の仮設トイレの設置は。

答 市場内の関係者と調整の上、対応します。

通学路の安全対策

問 北中学校から、県道宮崎須木線の交差点までの安全対策照明装置と安全柵の設置はできないか。

答 安全対策内容を検討し、判断します。

倉岡幼稚園の跡地利用

問 今後どのように考えているのか。

答 本市の公有地調整委員会に諮り、売却を含め財産処分の方針を決定します。



4 令政会
片平達也



防災・減災

問 「個別避難計画」を作成する段階で、直接、指定福祉避難所や協定福祉避難所へ避難することも想定しているのか。

答 今後、個別避難計画を作成するに当たっては、福祉避難所への直接避難も想定し、避難支援等関係者とも十分に連携を図って、事業を進めていきます。

蓮ヶ池駅の自転車駐車場整備

問 蓮ヶ池駅の自転車等駐車場について、本市からJR九州に対して設置・整備の協力を求めることはできないか。

答 当該駅の自転車駐車場を整備することは、駅周辺の良好な環境確保及び自転車利用者の利便の増進に資するものと考えられます。JR九州はもとより道路管理者等と相談を行っていく必要があると考えています。

腎臓移植前後のワクチン再接種

問 腎臓移植の対象となる小児患者に対して、ワクチンの再接種費用の助成ができませんか。

答 現時点では関連するガイドラインは確認できない状況ですので、今後、国の動向等について情報収集に努めるとともに、他自治体の状況についても注視していきたく考えています。



登壇順(質問順)に掲載しています。内容は要約であり、公式記録ではありません。
一般質問の映像を公開していますので、詳しい内容は右のQRコードをスマートフォンで読み取ってご確認ください。



5 同志会
松山 清子



小中学校のトイレの改修

問 トイレの洋式化改修の現状と今後の整備計画はどうか。また、学校施設の老朽化対策として「包括管理業務委託」導入のメリットはあるのか。

答 現在の改修率は42・1%で、今後スピードアップを図り、令和6年度には50%を達成するよう進めます。一括発注により、事務量の削減、施設管理品質の均一化の効果があり、全国で約50の自治体が導入しています。

敬老祝金

問 敬老祝金の見直しについての周知をどのように行っているのか。また、削減された財源は何に使うのか。

答 老人クラブ、民生委員・児童委員等に説明し、ホームページにも掲載して周知しています。今後は広報等により、お知らせすることとしています。見直しにより、生み出された財源は主に高齢者の介護予防や認知症施策等に充てます。

田野育英奨学基金

問 基金の現状と活用はどうか。

答 昭和59年に個人の寄付金をもとに設立され、平成18年の合併により現在は貸し付けを行っています。基金の額は約8,300万円です。今後の活用は関係者・地域・関係部局と協議を行いたいと考えています。



9 日本維新の会
外山 ちぐさ



政府の「異次元の少子化対策」

問 保育士・幼稚園教諭の負担軽減について考えを伺いたい。

答 「異次元の少子化対策」を実現するためには、仕事と家庭生活の両立を支える保育園等の人材を安定的に確保することが必須であると考えています。保育士等の配置基準の見直しや処遇改善等加算のさらなる増額を図る等、国に対して必要な提言を行っていきたくと考えています。

学校給食の無償化

問 学校給食無償化を段階的に中学校先で行って実施できないか。

答 国からの財政的支援がない状況下では、段階的な無償化についても厳しいものと考えています。

子宮頸がんワクチン接種

問 子どものワクチン接種は保護者の理解が大事だが、保護者への説明をどのように考えているか。

答 今年度は、生徒やその保護者に対し、子宮頸がんやHPVワクチンに関する正しい知識の普及啓発を図るため、公立中学校において産婦人科医による出前講座を実施しています。



6 みやざき創成会
伊地知 義友



選ばれる宮崎市を目指して

問 市中心市街地の倒壊寸前の商店街がテレビで放映された。長年放置状態であり、再生に向けた取り組みを進めるべきでは。

答 民間活力導入を視野に権利者に改正民法を周知するとともに、土地利用の方向性など議論を深め再生の機運を醸成していきます。

地域の活性化・地域公共交通等

問 地域の活性化にはきめ細かな公共交通が不可欠だが、なかなか進まないデマンド交通の実現に向けた取り組みはどうか。

答 今年度、県の補助を受け路線バスの一部デマンド化に向けた実証実験を行い、その結果を踏まえデマンド化の検討を行います。

問 地域活性化には空き戸数の多い公営住宅の有効活用が重要だが、目的外使用という形での活用や水回り設備の更新はできないか。

答 ニーズの調査、先進事例を研究し有効活用を検討します。また、居住環境改善のためシャワー等設備の改善を進めます。

子どもの命を守る事業

問 3月にうつぶせ寝で乳児が死亡する事故が発生したが、その後の市の対応は。

答 立入調査、改善勧告を行いました。検証委員会を設置し、再発防止策等を令和6年3月を目処に報告書としてまとめます。

問 命に関わることなので至急お願いしたい。効率的に進むよう努めます。



10 立憲・市民の会
徳重 淳一



市民の所得向上

問 宮崎の最低賃金をどのように見ているのか。また、最低賃金をどのように上げていくかと考えているのか。

答 本県を含む10県が最も低い853円となっています。市民の所得向上は、早急に取り組むべき課題であると捉えており、公共事業の推進を含め、本市が目指す力強い経済への挑戦を継続的に推進していきたくと考えています。

問 市の入札において、最低制限価格を90%台にまで引き上げ、疲弊している企業や経済を内需で拡大し、活性化させ、最低賃金の引き上げの起爆剤にする考えはないか。

答 公共事業の推進に当たっては、市民福祉の向上を図るとともに、地域経済にも寄与することが重要になります。入札制度の運用を含め、適切に対応していきたくと考えています。

生目台小中学校の統廃合

問 統合する場合は、どのような基準により、事務手続きが行われるのか。

答 学校の統廃合の基準は設けておらず、学校を統廃合する場合は、保護者や地域の方々の総意があった上で進めることとしています。地域の意向を受け、教育委員会の方針を決定し、学校条例を改正することで正式に決定となります。



7 前新会
金丸 勇太



人口減少対策

問 人口減少対策として、保育料の無償化は有効だと思いが、本市は導入しないのか。

答 0歳から2歳の保育料無償化には年間約16億円、第二子以降では年間約8億円必要です。一定の効果は望めると認識していますが、財源確保が困難であり、現時点では実施する予定はありません。

創業支援

問 創業者チャレンジ支援制度について、他市町村の事例を参考に増額してはどうか。

答 国・県をはじめ、他自治体の制度を調査するとともに、商工団体や創業者の意見等も参考にしながら、本市の創業者にとってより良い支援制度となるよう検討してまいります。

財政問題

問 中期財政計画における財政目標設定を緩和することで、一般財源を確保することは可能か。

答 中期財政計画では、「市債残高の圧縮」と「財政調整基金の確保」の2つの財政目標を掲げています。目標設定の緩和については、次期中期財政計画を策定する中で、「意見も参考にしながら検討してまいります。」



11 立憲・市民の会
黒田 奈々



包括的性教育の必要性

問 本市では20歳未満の人工妊娠中絶実施率が全国より高い状況であり、ネットの普及で児童生徒は誤った情報に振り回されている。学校現場では実践的な性教育の要望があり、助産師等の専門家が講座を実施している。人権やジェンダー、性暴力防止を含む包括的性教育を推進する考えはあるか。

答 性に関する内容を包括的に取り扱うことは大切な視点です。子どもの発達段階や地域特性等について関係部局と丁寧な議論していく必要があると考えています。

高岡地域での放課後児童の居場所

問 市内ほとんどの中学校区にある児童館が高岡中学校区には設置されていない。放課後児童の大切な居場所となる児童館を高岡地域に設置する考えはあるか。

答 新たな児童館機能を拡充していくため、他施設との複合化や既存施設の活用等が必要と考えます。関係機関や地域団体と連携し居場所確保に努めていきます。

高岡地域の災害復旧

問 去川和石線の防護柵の撤去予定は。斜面状況の調査を検討しています。

答 出水期の大淀川護岸の復旧工事において、片前地区住民の安全をどう確保するか。事前協議を行い、災害兆候を把握した場合に速やかに地元へ周知します。



8 日本共産党
伊豆 康久



市長の政治姿勢

問 本市の非核平和都市宣言、核兵器禁止条約の署名・批准を求める宮崎市議会の意見書可決を踏まえ、核兵器禁止条約への日本の参加について市長はどう考えるか。

答 核兵器廃絶と恒久平和への思いを次世代につないでいくことが行政の責務と考えています。国における核兵器廃絶の取り組みの継続を期待しています。

開発行為と完了検査

問 昭和50年代に県の許認可のもと行われた開発行為で、完了検査を終えてない事業が多数ある。中核市への権限移譲により本市が完了検査を終えねば違法状態を解消できない開発が多数あるがどうするのか。

答 完了検査、完了公告の有無が確認できない事例があります。県にも調査を依頼しているため、その結果を踏まえ適切に対応してまいります。

市民への行政対応

問 市民の相談に対して市当局には真摯な対応が求められる。市民相談に対する行政の対応はどうかあるべきか。

答 市民全体の奉仕者としての職責を自覚し、誠実公正かつ能率的に職務を遂行するよう努める必要があります。市職員服務規程にも明記しています。市民の信頼を損ねないように対応すべきであると考えています。



12 市政同志会
西岡 昇司



第3次宮崎市食育・地産地消推進計画

問 各学校には、食育を専門に指導できる教員等は在籍しているのか。

答 食育を専門に指導できる栄養教諭等が72校中40校に在籍しています。

問 宮崎県には食育ティーチャー制度があるが、どのような活動を行っているのか。また、昨年度の本市の学校における利用実績を伺いたい。

答 食育ティーチャーは、県が支援している「みやざきの食と農を考える県民会議」において、家庭や学校、地域等における食育・地産地消の推進を図るため、その牽引役として登録された方々です。昨年度は、小学校9校において、食育ティーチャーが実施する「味覚の授業」を実施しました。

宮崎市鳥獣被害防止計画

問 令和4年度の鳥獣による被害面積、被害金額を伺いたい。

答 市内全域で約5ha、被害金額は約236万円となっています。

通園送迎バス安全装置の設置状況

問 宮崎市の送迎バスの総台数及び機械設置状況を伺いたい。

答 送迎バスは、本年5月15日時点で合計92台で、うち安全装置の装備が完了しているのは11台です。6月末までに41台の装備が完了する見込みとなっています。



13 前新会
持原将之



GIGAスクール構想

問 睡眠への悪影響や視力低下、心の病など健康被害への対策は。

答 子どもたちの心と体の成長に与える影響は大きな社会問題となっており、有識者等を派遣し、講義を行っています。

魅力ある学校づくりの考え方

問 学校統廃合について、市の方針転換の予定はないか。

答 統廃合について具体的な計画はありませんが、少子化や施設の老朽化が進行しています。子どもたちにとってより良い教育環境を第一に考え、どのような学校の在り方がよいか、考えていくことも必要と考えています。

特別支援学級

問 特別支援学級の増加傾向に対する教育委員会の対応は。

答 教室の確保と担当する職員の育成が想定されます。初めての職員に向けた初担任研修や具体的な指導についての研修を実施しています。

PTA

問 市はPTAの必要性についてどう考えているか。

答 子どもたちの健やかな成長のためにも必要な団体と認識しています。



14 公明党
長友紅緒



宮崎市制100周年の機運醸成

問 来年在宮崎市制100周年であることを市民の皆様へ周知し、100周年をお祝いする機運を高めていく必要があると思うが、市長の見解を伺いたい。

答 市制100周年は、市制施行以来最も大きな節目となります。市民一体として100周年を祝い、本市の将来を担う世代の記憶に残るよう効果的な手段を検討していきます。

不登校支援に特化したチラシ作成

問 相談窓口や支援の流れがわかる、不登校支援の情報に特化したチラシの作成をお願いできないか。

答 ホームページやチラシの内容が不登校に悩む保護者にとって有益な情報となるよう検討を重ねていきます。

スポーツ撮影ドローンの使用

問 スポーツランド宮崎として、市所有の運動公園でドローン撮影ができるようになることは、新たなビジネスチャンスを創出する可能性につながる。安全面に配慮した上で、運動公園におけるドローン撮影許可を検討する考えはないか。

答 他の自治体において事例があります。安全確保や許可条件について調査し検討していきます。



15 市政同志会
森太



観光

問 観光客の中で日帰り客と宿泊客の割合はどのようになっているのか。また、どちらに力を入れるのか。

答 市内全ての観光客の日帰り、宿泊の割合は把握していませんが、令和4年度宮崎市観光消費動向等調査では、サンプル数2,000のうち日帰り客が約41%、宿泊客が約59%となっています。本市としては、宿泊の有無に関わらず、観光客の増加に注力していきますが、観光消費額の増加を図る観点から、宿泊客の誘客が重要であると考えています。

問 宮崎の自然魅力発信事業とは、どのような事業で何を目的としているのか。

答 本事業は、本市の魅力である自然の中でも「山」に着目し、約680万人といわれる国内の登山者をターゲットとした誘客に取り組みものです。具体的には、登山用で国内最大のシェアを誇るYAMAPアプリを活用した「デジタルスタンプラリー」の実施を計画しており、山と麓の街での食や体験を掛け合わせたコースを設定することにより、回遊の促進と滞在時間の延長を図ることを目的としています。



16 令政会
上野信吾



コミュニティ交通

問 買い物難民・交通弱者の利用が想定されている乗合タクシーを、今後拡大していく予定はあるか。

答 市内各地域の総合支所や地域センター、地域事務所と連携し、地域住民の意向や地域の実情を踏まえながら、新たな地区への導入について検討することになると考えています。

通いの場

問 今後、通いの場を拡大する考えはあるか。あるとすればどういった方法で行われるのか。

答 令和3年4月から令和5年6月までの間に「みんなで体操みんなで健康事業」や「通いの場創出事業」の参加を通じて、新しく32団体が立ち上がり、現在も継続して活動に取り組んでいます。引き続き、通いの場の立ち上げについて、市民の皆様へ周知・啓発を行っていきたく考えています。

児童クラブ

問 児童クラブの開館時間の拡充はできないか。

答 今後、運営受託者の協力を得るため、さらに対話を重ね、受け入れ体制が整ったところから順次、開館時間の拡充を図っていきます。



17 公明党
上田武広



不登校支援の推進

問 不登校の子どもを支援していく上で、その保護者を支援していくことは重要である。不登校で悩む保護者の参加できる会を教育委員会が設置し、支援していくことはできないか。

答 教育委員会としては、不登校支援の在り方協議会の意見を参考にし、保護者の声を聞く機会を設けていきたいと考えています。

防災・デジタルタイムライン

問 災害時に慌てずに済むように、いつでもどこに、避難するかなどをあらかじめ自分で決めて、防災行動計画をスマートフォンアプリで簡単に作ることでデジタルタイムラインの導入はできないか。

答 防災アプリ「Hazardon(ハザードン)」への導入を検討しています。

水道管

問 5月に宮崎市田吉で水道管漏水事故が発生した。原因は排水管の老朽化であるが、今後、どのような水道管の老朽化対策を行っていくのか。

答 水道管の更新に毎年15億円程度をかけて、選択と集中の考えのもと、老朽化対策に取り組んでいきます。



18 前新会
河野克武



防災体制

問 白浜地区と内海地区に避難所を整備すべきでは。

答 地元の皆様にご意見を伺いながら、大規模地震災害時などの安全な避難方法を検討していきます。

問 協定福祉避難所の各事業所に、定期的に協力を依頼すべきでは。

答 これまで実施できていないので、今後は協定福祉避難所に対して関係部局と連携し、協定内容の確認や協力の依頼を行っていきます。

夜間の暴走行為による騒音への対策

問 本市の既存の条例に、他市のように罰則規定を設けて対策すべきでは。

答 他市の条例の経緯や効果等を調査しながら、公共の場所での暴走行為の実態を把握し、県警や施設管理者等の関係機関と情報共有し意見交換を行っていきたく考えています。

児童クラブの拡充

問 学校の余剰教室の状況を見直し、児童クラブの受け入れ枠を増やせないか。

答 待機児童の解消は喫緊の課題です。学校施設の活用の可能性について、小学校の校長等と協議していきたく考えています。



19 スーパーレジー君
西本誠



生活保護

問 市が把握した不正受給の事例や、その調査方法はどのようなものがあるか。

答 就労収入等を申告せず、適正な保護費を超えて受給している場合等が不正受給となります。毎年度、課税調査を実施するとともに被保護者本人から収入申告書の提出を受け、確認を行っています。不正が疑われる場合、就労先等の関係先調査を行い、悪質な事案については告発を行う場合もあります。

夜間中学

問 どのようにして入学者を募集し、広報はどのように行っていくのか。

答 入学説明会を複数開催します。チラシの折り込みや市のホームページへの掲載、SNSの活用等、あらゆる媒体を活用して広く情報を発信していきます。

児童相談所設置

問 児童相談所を設置した場合、里親に関する業務も宮崎市が行うことになるが、どのような取り組みを進めていくのか。

答 本市の現状を多面的に分析し、専門家の知見や先進的な取り組みを行っている自治体の事例等を参考にしながら具体的な取り組み内容について検討していきます。



20 令政会
中村博志



石崎の杜鯨館屋外プール

問 鯨館の南側に位置する屋外プールの使用が中止となっているが、今後どのように活用していくのか。

答 本市は、民間の専門性やノウハウを幅広く活用する公民連携の事業に取り組んでいます。今後は、用途廃止に向けての準備作業を進め、行政財産から普通財産に移行した場合は、貸し付けや売却ができることとなります。

防災行政無線と防災ラジオ

問 防災行政無線(屋外スピーカー)から発信された情報を、聞き直すことができないか。また、防災ラジオの無料配布や補助要件を緩和できないか。

答 防災情報発信サービスのメニューの一つとして、テレフォンサービスが7月1日から運用を開始します。なお、防災ラジオの無料配布・緩和は厳しいものと考えています。

期日前移動投票所の設置

問 移動手段を持たない有権者に対して、車内で投票できる期日前移動投票所を導入できないか。

答 導入の予定はありませんが、他自治体の状況調査を参考にしながら移動投票所や移動支援等の対策についても検討する必要がありますのではないかと考えています。

提出議案の 議決結果一覧



5月臨時会では1議案が原案可決、3議案が承認、2議案が同意されました。また、6月定例会では令和5年度一般会計補正予算をはじめ14議案が原案可決、請願1件が採択となりました。

種類	番号	件名	結果
5月臨時会	議員提出議案	3 宮崎市議会委員会条例の一部を改正する条例案	原案可決
	市長提出議案	99 「令和5年度宮崎市一般会計補正予算(第1号)」の専決処分について	承認
		100 「宮崎市税条例の一部を改正する条例」の専決処分について	承認※
		101 「宮崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」の専決処分について	承認※
		102 宮崎市監査委員の選任について	同意
		103 宮崎市監査委員の選任について	同意
	報告	9 第4期宮崎市障がい者計画の策定について	終了
		10 専決処分の報告について	終了
		11 専決処分の報告について	終了
		12 専決処分の報告について	終了
	議員提出議案	4 生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める意見書案	原案可決
		5 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書案	原案可決
6 地方財政の充実・強化に関する意見書案		原案可決※	
7 保育所等保育施設の職員配置基準改善を求める意見書案		原案可決※	
8 不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書案		原案可決※	
市長提出議案		104 令和5年度宮崎市一般会計補正予算(第2号)案	原案可決※
		105 工事請負契約の締結について	原案可決
		106 「特定事業契約の締結について(宮崎市公設浄化槽整備推進事業)」の議決事項の一部変更について	原案可決
	107 「特定事業契約の締結について(宮崎市営住宅新町・追手団地PFI方式建替事業)」の議決事項の一部変更について	原案可決	
	108 財産の取得について	原案可決	
	109 宮崎市税条例の一部改正について	原案可決※	
6月定例会	報告	110 宮崎市火災予防条例の一部改正について	原案可決
		111 令和5年度宮崎市一般会計補正予算(第3号)案	原案可決
		112 宮崎市高岡温泉やすらぎの郷条例の廃止について	原案可決※
		13 令和4年度宮崎市継続費繰越計算書	終了
		14 令和4年度宮崎市繰越明許費繰越計算書	終了
		15 令和4年度宮崎市水道事業会計継続費繰越計算書	終了
		16 令和4年度宮崎市公共下水道事業会計継続費繰越計算書	終了
		17 令和4年度宮崎市水道事業会計予算繰越計算書	終了
		18 令和4年度宮崎市公共下水道事業会計予算繰越計算書	終了
		19 宮崎市土地開発公社の経営状況について	終了
		20 専決処分の報告について	終了
		21 専決処分の報告について	終了
	22 専決処分の報告について	終了	
	23 専決処分の報告について	終了	
請願	1 不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書提出について	採択	

表決が分かれた議案の 会派別賛否一覧

「○」は賛成、「●」は反対

上記結果に※印がついたものは、賛成・反対がどちらもあった議案です。
※前本尚登議長(前新会)は、表決に加わりません。



議案番号	令和5年5月臨時会											
	会派(人数)	前新会(8)	令政会(6)	公明党(6)	市政同志会(5)	社民の会(4)	同志会(3)	新政みやぎ(2)	日本共産党(1)	スライパー君(1)	維新の会(1)	市民の会(1)
提出 市長	第100号	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
提出 議員	第101号	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○

議案番号	令和5年6月定例会											
	会派(人数)	前新会(8)	令政会(6)	公明党(6)	市政同志会(6)	社民の会(4)	同志会(3)	新政みやぎ(2)	日本共産党(1)	スライパー君(1)	維新の会(1)	市民の会(1)
提出 議員	第6号	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○
提出 議員	第7号	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○
提出 議員	第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
提出 市長	第104号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
提出 市長	第109号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
提出 市長	第112号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

常任委員会の審査報告

4つの常任委員会は、本会議から付託された議案や請願などについて専門分野ごとに詳しく審査を行っています。
6月定例会の審査報告の主なものをまとめました。

建設企業委員会

3件の議案について審査を行い、全て全員一致で可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

シェアサイクル普及促進事業

さらなる利用環境の向上を図るため、今回新たに16か所のサイクルポートを整備するとともに車両を80台増台することだが、登録者数に対して利用者数が伸び悩んでいる現状もあることから、今後もさらなる利用者増に向けた普及促進に努めること。

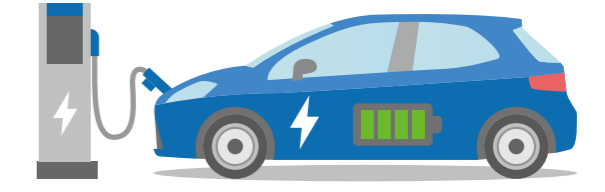


総務財政委員会

6件の議案について審査を行い、全て全員一致で可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

EV公用車整備事業

今後さらに公用車における電気自動車の導入を進めるとともに、他事業においても「ゼロカーボンシティみやぎ」の実現に向けた取り組みを推進すること。



ウクライナ避難民支援事業

経済的な支援だけでなく、教育、医療、精神面でのサポートなど、避難者に寄り添ったきめ細やかな支援の充実に努めること。

市民経済委員会

3件の議案について審査を行い、うち2件を全員一致で、1件を賛成多数で可決しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

新型コロナ・物価高騰等経済対策プレミアム付商品券・電子飲食券発行事業

利用期間が2か月から3か月と短いため、購入方法なども含め、丁寧に周知すること。



高岡温泉施設民間事業者選定事業

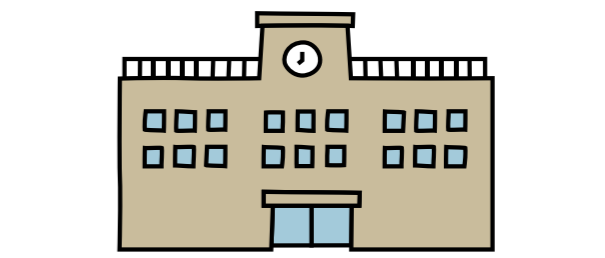
選定委員会において経営状況と持続可能性の審査ができるよう注力し、譲渡後も経営状態を確認できる体制を検討すること。加えて地域経済への波及効果が見込めるよう、地元業者の受注確保に配慮すること。

文教民生委員会

1件の議案及び1件の請願について審査を行い、議案は賛成多数で可決、請願は賛成多数で採択しました。なお、審査の過程で以下のような意見要望が出されました。

学校施設包括管理業務委託

保守管理業務を行う市内事業者が資材価格高騰等の影響により、現場で対応に苦慮することのないよう取り組むとともに、本業務委託を実施することで軽減される業務量や、職員が今後対応可能となる予防保全に関する業務量等を含めた本業務委託の実施に伴う費用対効果について整理すること。





市議会からのお知らせ

次の定例会は

9月定例会
9/4月~
予定

※会期日程は変更になることがあります。正式な日程が決定しましたらホームページにアップします。

議会を傍聴しませんか

市議会の本会議や常任委員会、特別委員会は自由に傍聴できます。本議会はケーブルテレビやインターネットでもご覧になれますのでご活用ください。

宮崎市議会中継
ホームページ

テレビで見る

本会議の様を宮崎ケーブルテレビ(地上11ch)で放送しています。

インターネットで見る

本会議の様を中継・録画配信しています。ホームページからアクセスしてください。

市議会ホームページも、ぜひご活用ください!

<https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/parliament/>

市議会ホームページでは、議会の最新ニュースや会議録をはじめ、議会に関するさまざまな情報を発信しています。インターネットならではの便利な機能もご用意していますので、「みやざき市議会だより」と併せてご活用ください。

市議会ホームページなら…

- 会議録の検索、閲覧が可能**
平成元年以降の会議録が登録されており、「発言者」や「会議録の種類」、「日付」などで文書を絞り込むことができます。
- ホームページで本会議を中継!**
市議会ホームページで定例会や臨時会の本会議を中継しています。過去の議会の録画映像もご覧いただけます。

編集後記

みやざき市議会だより第9号をご覧いただきありがとうございます。
令和5年4月23日に宮崎市議会議員選挙が行われ、新たな40人としてスタートした宮崎市議会。
新人13人も加わり宮崎市議会への注目や関心が高まっているのではないかと感じています。
これからも市民の皆さまのご意見や要望を第一に考え、その職責を果たすべく全力で市政の発展のために努力してまいります。新人議員も多いため、経験がまだまだ足りないところもあるかと思いますが、市民の皆さまの声をしっかり聴き市政に生かしてまいります。
新しい体制となった宮崎市議会を今後ともよろしく願いいたします。

広報広聴委員会 編集委員
黒田 奈々 中村 博志 西本 誠
松山 清子 吉田 正樹

宮崎市議会公式 SNS

宮崎市議会に関する情報をお届けします。

ぜひ、「フォロー」や「いいね!」をお願いします。

フェイスブック

インスタグラム